

## 変化を受け入れ他者と協力する力

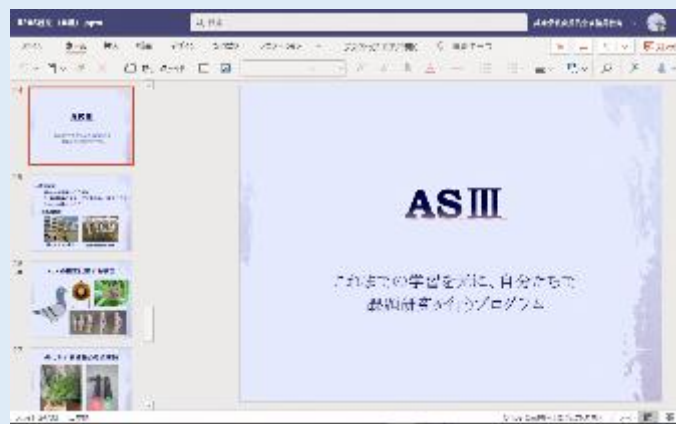
発表資料を共同で編集することによって、他人の意見を参考にしたり、尊重し合いながら、共通の目標に向かって共同作業をしていくことができます。防災情報Ⅰのグループプレゼンの授業内に留まらず、学校説明会の資料作りを3年生がTeams内のパワーポイントを利用し作成しました。

### ICT活用のポイント

個人のみで資料作成を行うのではなく、ICTを活用し複数の人達と同時編集をすることにより、コミュニケーション能力、情報を吟味する力が身に付きます。

ただ、ICTを使っただけではなく、何のためにという目的を明確にすることが必要です。

<第3学年ASⅢ（先進理工類型研究）>



学校説明会 生徒発表資料

## バランスの取れた情報活用能力

防災情報Ⅱ Forms で簡単なアンケートを生徒に作成させたり、生徒はそれぞれ別の教室に散らばり、オンラインディベート会議を実施したりしました。情報を的確に受発信することや、生徒たち自らが情報活用能力を発揮し、Teamsの挙手機能で、ディベートに関する多数決を取っていました。

### ICT活用のポイント

生徒達が主体的に情報機器活用に取り組み、自分たちでアンケートを作成し投票することや、テレビ会議の挙手機能を使ったりしていました。教師が教えるだけではなく、生徒達に任せるのも一つの方法だと実感しました。

<第3学年 防災情報Ⅱ>



ディベート会議の様子

## 自己紹介シートを作ろう！

### ＜実践事例＞

- ①生徒は、Google Formの質問に回答する。
- ②Google Formの回答をGoogle Spreadsheetと連携させて、自己紹介シートを作成する。
- ③教師は、シートを印刷し教室の後ろに張り出す。データをGoogle Classroomでも共有する。

### ICT活用のポイント

生徒が回答したデータが、Google Spreadsheetで自動的に集計されるため、作業時間が短縮される。データ管理も簡単。

休日の好きな過ごし方	異世代はどんな人？	今、チャレンジしたいこと	将来の夢・目標
元日行動したらサッカレーしたり好きなことをする	明るくて元気な人	サッカレーレギュラーをやる！	サッカレー関係する職業に就きたい
ゲームやる、漫画やる	ゲームとかアニメが好き	毎日、何かしら続ける	好きな仕事に就くこと
お父さんとたまに自転車でもどっかに行くのが好きです。	お父さんが人	スノボやったりしたい	海外で働いてみたい
友達と遊びに行く！	友達とくたあそびですw	小卒より経験を積む！！	福祉系で詳しくは情報系の仕事に就きたい
読書、ゲーム、サイクリング	世界の現状と政治が気になる人です。	パソコンが得意な年代でチャレンジしたいです。	資格を取れるようになること。
ネットと漫画が大好き！アニメも観たりします	シンプルに書いたらバカ	ジョイントクッカーができるようにパソコン操作をしたい	目標は勉強と読書の両方です

▲Google Spreadsheetで作成した自己紹介シート

## 生徒達がクラス目標を立てる！

### ＜実践事例＞

- ①生徒は、帰宅後、Google Jamboardの付箋に、自分の理想のクラスを自由に書き込む。
- ②教師は、付箋を動かして、各意見を分類する。
- ③教師は、シートを印刷し教室の後ろに張り出す。データをGoogle Classroomでも共有する。

### ICT活用のポイント

生徒は、帰宅後の好きな時間に課題に取り組むことができ、自宅にしながら互いの意見を共有することができる。(時間的制約と物理的制約を受けない。)



▲Google Jamboardの付箋に入力したクラス目標シート

### ICTを活用して自己管理能力を高める

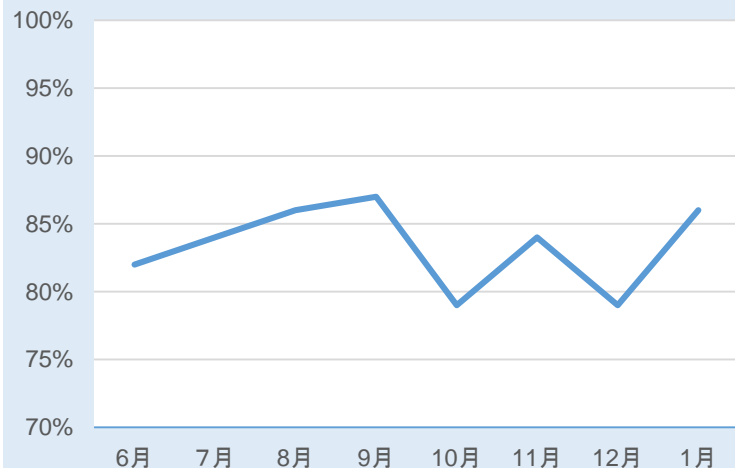
コロナウイルスの流行に伴う登校前の検温。登校前にクラウドサービスClassiを利用して体温を入力し、登校時の校門での検温による混雑を解消した。当初は入力率8割を目指して指導を続けた。

登校前に体温を入力する習慣の中で、自己管理能力の向上を目的とした。

#### ICT活用のポイント

校内グループ機能やメッセージ機能を活用し体温と体調を毎日入力するように呼びかける。始まりのSHRで入力してくれた生徒に毎日声掛けをおこなう。

<第2学年 HR活動>



体温入力率の推移

## コロナ禍におけるICT活用

コロナ禍で学校行事などが制限される中、いくつかの行事でLive配信、オンラインミーティングを行いました。

### ICT活用のポイント

**震災メモリアル行事** 体育館の全体会の様子を各HR教室内のタブレットとプロジェクターを用いて配信。分科会は、来校できない講師の方とZoom等で繋いで講義をしてもらいました。

**3年生共通テスト説明会** 進路指導部の先生がTeamsの会議で講義室から各HRにリモート配信

**先進理工類型プログラム** 昨年までは、大学や企業に見学に行っていたが、今年は、ほぼ全てのプログラムが中止や変更。マイクロソフト社とのリモート社会見学を行いました。



マイクロソフト社のリモート社会見学



震災メモリアルHR教室

## 校内の情報化推進のポイント

### 最初から全員でと考える

できる先生、やってくれる先生から輪を広げていく。各分掌に1人協力者を募ったり、お願いしたりして、すそ野を広げていく。

### まずは物まねからでいい

最初から、アイデアは浮かばない。まずは、出来る人を真似をして、自分の状況に合うようにブラッシュアップしていく。

### 教師を育てるのは生徒

生徒を頼る。生徒の方が思ってもみないICTの活用の仕方を考える。学校行事も生徒に任せてみる。(メモリアル行事のHR配信は、生徒のアカウントで入り、生徒がタブレットとプロジェクタをケーブルで繋ぐことや前日テストなども率先して行ってくれました。)